

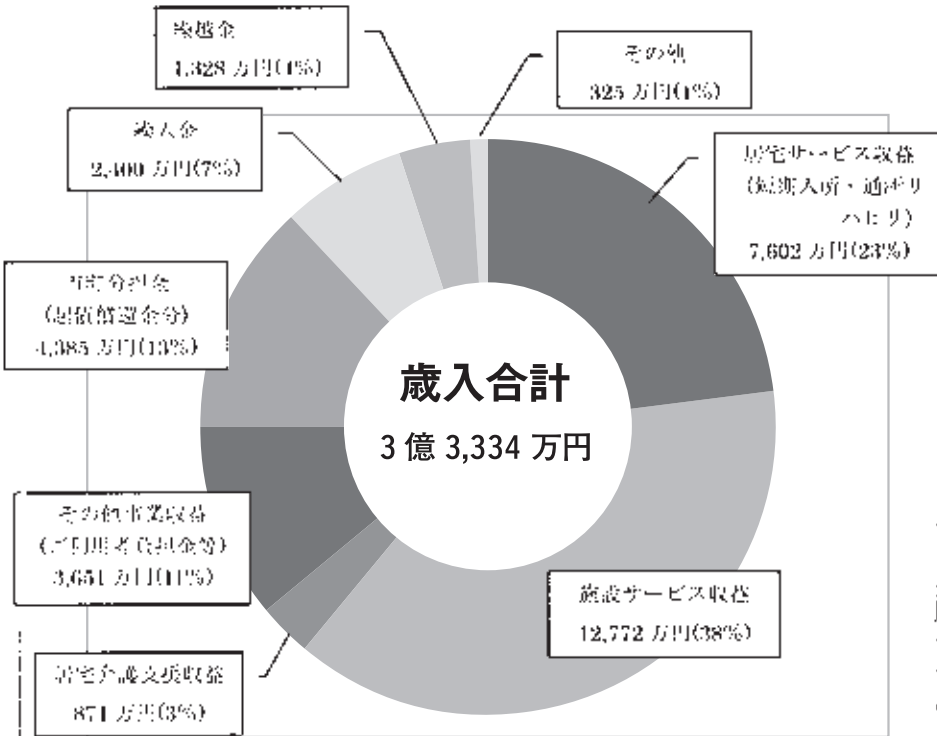
依田窪医療福祉事務組合議会定例会が、10月7日に開かれ、平成19年度依田窪老人保健施設特別会計決算が審議され、認定されました。決算の概要をお知らせします。

平成19年度の決算状況をお知らせします

いこいこツツシユ

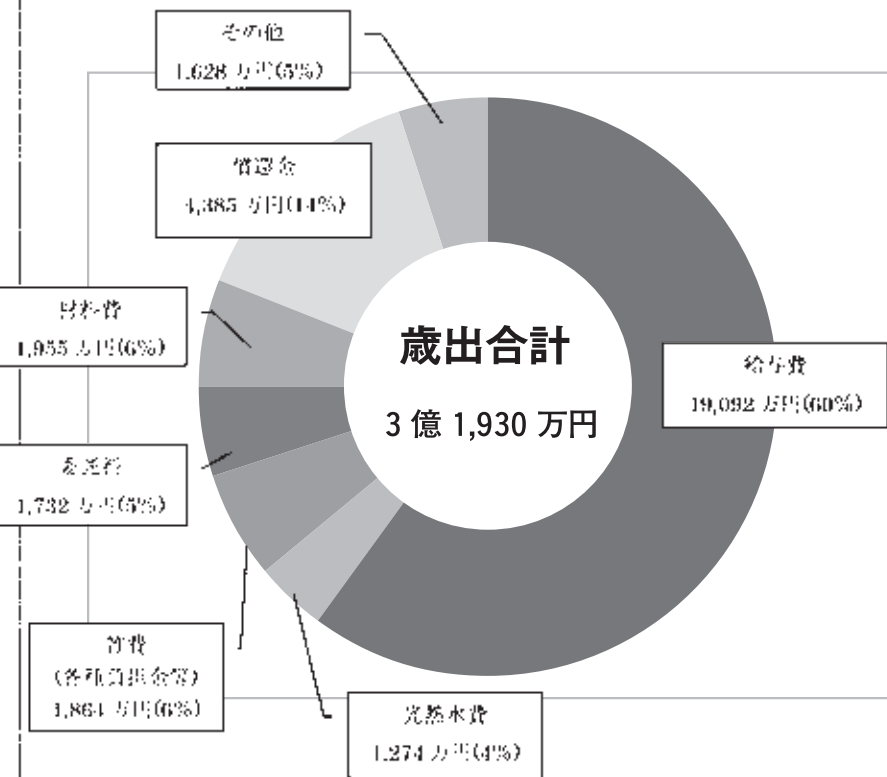
第12号

平成20年10月
発行：依田窪老人保健施設
広報編集委員会
〒386-0603
小泉郡長和町古町 3365-5
TEL：0268-68-0281
FAX：0268-68-0283



◆運営状況

平成19年度の年平均入所率は96.1%と過去最高の入所率となりました。部門ごとでは、延べ一般入所者が1万3千841人、延べ短期入所者が3千753人、入所全体の延べ数では1万7千



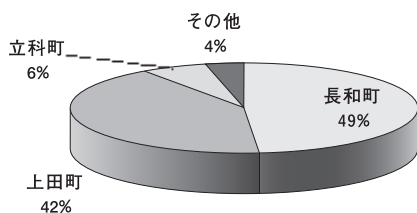
歳入は、入所率や通所リハビリ利用率の向上により、過去最高の収益となりました。歳出は、リハビリ専門職員の増員や、実施設計委託料等増設事業に伴う費用の増等により、こちらも過去最高の支出となりました。

◆決算状況

歳入決算は3億3千334万円、(対前年度7.3%、2千256万円増)、歳出決算は3億1千930万円(対前年度2.7%、2千180万円増)となり、1千404万円の差引残額となりました。

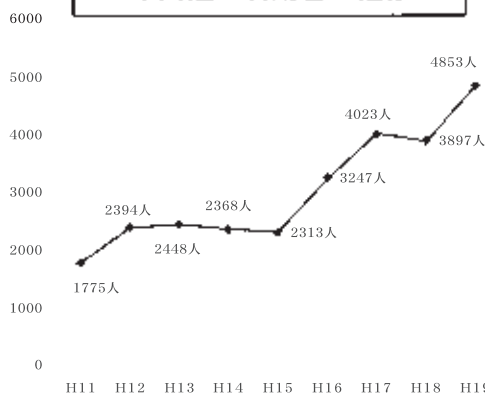
594人となり、前年度より414人増となりました。通所リハビリテーションの延べ利用者数は、4千853人となり、前年度より956人増となりました。

市町村別月末入所者合計数 (毎月月末の入所者の1年間合計人数の比率)

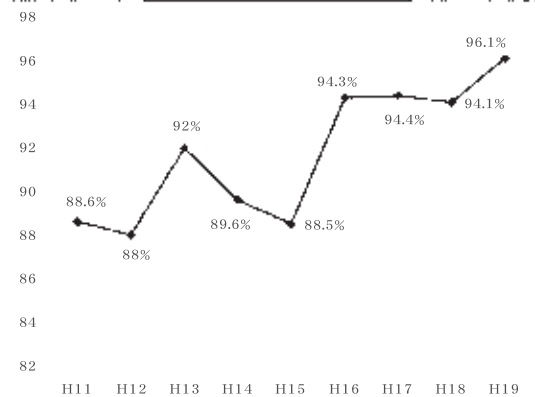


長和町+上田市	522 人	90.4%
長和町+上田市武石地区	440 人	76.1%

通所リハビリ 年間延べ利用者の推移



入所率の推移



委員会の紹介⑥
「レクリエーション委員会」

レクリエーション委員会は、昨年発足した新しい委員会です。リハビリテーションが特徴である老人保健施設にとって、レクリエーションも、リハビリの大切な一環です。そこで、委員会組織として活動の充実を図るため設立されました。

委員会では、リハビリ専門職員の指導のもと、身体機能に合わせ、どなたでも一緒に楽しめるように、工夫を凝らしながら、日々活動をしています。

レクリエーションを通じていろいろな感動があります。風船バレーでは、普段手を動かさない方がとっさに手を出したり、大きな声を出さない方が掛け声をかいたりなど、日常生活では見受けられない一面をお見受けすることがあります。毎日行う体操やカラオケでは、コミュニケーションの機会も増え、自然と笑顔も増えてきます。また、レクリエーションを通じて、利用者様の体調の変化に気付くこともできます。

天気の良い日には、隣接する「いこいの丘公園」への散歩も大切なメニューのひとつです。施設内では出会えない花や鳥、昆虫、風などとのふれあいで季節を感じる事ができ、リハビリにもつながり、心身ともに充実が図れます。

委員会では、今後も研修等を通じて、知識や技術を身につけたり、利用者様の趣味や特技を活かすなど、「いこい」ならではの楽しく、特色あるレクリエーションのご提供に努めてまいります。

(レクリエーション委員 山宮千菜実)

新入職員の紹介

欠員補充等で、7月以降新たに3人の職員が加わりました。よろしくお願いいたします。



介護員(入所担当)
小林幸代
(7月22日採用)

10月より入所担当となりました。元気で明るい笑顔を常に忘れず、ご利用者の皆様と接して行きたいと思っております。よろしくお願いたします。



看護師(入所担当)
西沢けさ子
(10月7日採用)

皆様と一緒に過ごせることに、今夢中です。よろしくお願いたします。



介護員(入所担当)
六川紀子
(10月1日採用)

ご利用者様が毎日元気に過ごせるように、安全に気をつけて笑顔でがんばります。

いこいのひととき ほっと通信

手作りおやつを通して

食事係 前島瑞穂

年間を通じて温度差の少ない施設生活では、四季を感じる機会も少なくなってしまうます。いこいでは、利用者の皆様に季節感を感じていただく事を目的に、毎月、利用者様と一緒にお茶菓子を作る「手作りおやつ」という行事を行なっています。

手作りおやつが始まると、「家事」という事から離れがちになっていた主婦の方は、本領発揮。男性の方も負けずに張り切ります。また、認知症がある方も自然と体が動き、手際良く調理します。

手作りおやつを終えて感想をお聞きすると、桜餅作りでは「桜の香りがしてお花見気分になれた」、蓬団子作りでは「蓬の香りがして季節を味わった」など季節を感じたお言葉をいただきました。他にも、「昔作ったことを思い出して懐かしかった」「家に帰って奥さんに作って食べさせたい」

など楽しんだ声も多くありました。

私たち職員も調理の中で、昔の貴重なお話を聞くことができたり、作り方の指導をいただいたりと、とても楽しく勉強にもなります。

今後も「手作りおやつ」を通して利用者様の生活に季節を提供でき、施設での生活に満足していただけるよう、活動して行きます。



9月9日、「いももち」作りを楽しみました。

ふれあい

長門小学校音楽会

6月27日、長門小学校の音楽会へ出かけました。子どもたちの演奏や合唱、太鼓の演奏を聴き、皆様は、とても楽しまれました。

夏祭り

8月10日、「いこい夏祭り」を行いました。ご利用者のご家族の方がフラダンスをご披露くださり、皆で南国気分を味わいました。ホールには緑日さながらの屋台が並び、射的やスイカ割りを楽しみ、一日となりました。

敬老会

9月14日、敬老会を開催しました。ご利用者のご長寿を祝い、慶祝状の贈呈や、合唱や合奏など行いました。お昼には、赤飯、おやつには、紅白まんじゅうとささやかですが、ますますのご健勝をお祈りし、施設からプレゼントをさせていただきました。

(以上、行事係 宮下 実)

ご寄付 お礼

次の皆様よりご寄付をいただきました。略儀ながら紙上をもちまして、厚くお礼申し上げます。

二ながと歯科診療所様 スリップス 30足

□小松正治様 (長和町和田) カラオケセット一式
□清水敏雄様(長和町古町) 車椅子 1台

★編集後記★

「食欲の秋」になりました。しかし、今年はスポーツの秋として過ごしたいと思っております。脱メタボ！ (編集委員)